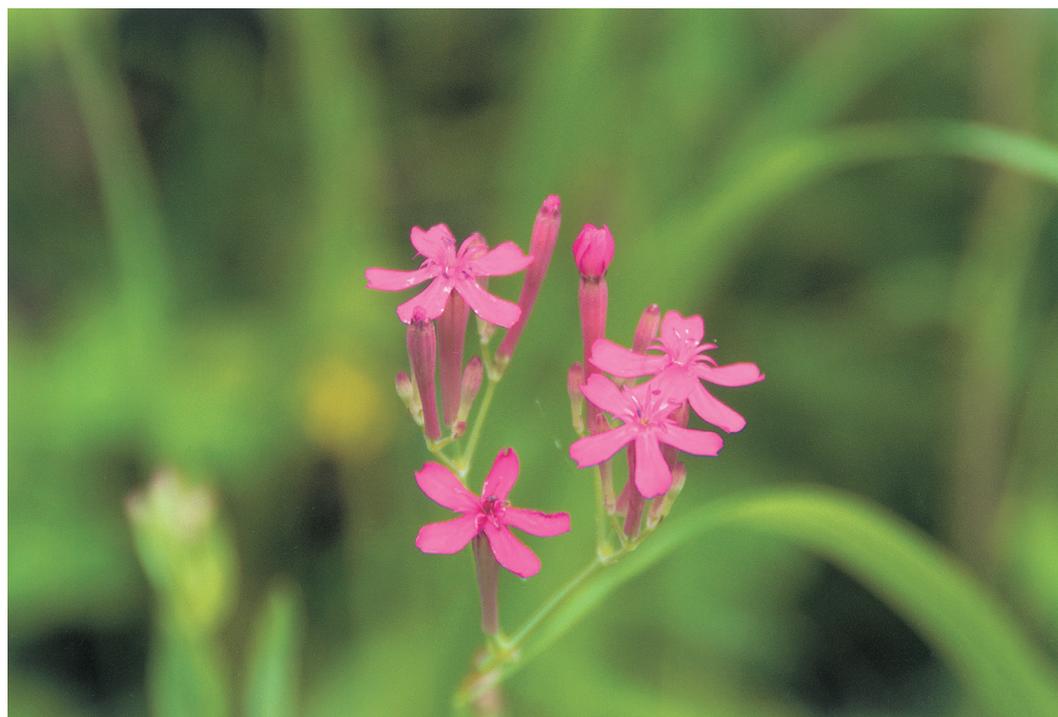


西多摩医師会報

創刊 昭和47年7月

第545号 令和5年5月・6月



『ニワゼキショウ (庭石菖)』 真鍋 勉

目 次

	頁		頁
1) 保健所だより	西多摩保健所 … 2	6) 理事会報告	広報部 … 9
2) 専門医に学ぶ	米山浩志 … 4	7) 会員通知・医師会の動き	事務局 … 12
3) 連載企画	近藤之暢 … 6	8) お知らせ	事務局 … 20
4) 学術講演会予定	学術部 … 7	9) 表紙のことば	真鍋 勉 … 21
5) 広報だより	奥村 充 … 8	10) あとがき	下村 智 … 21

保健所だより

感染症だより 2月

1. 西多摩圏域感染症発生動向

2022年第52週～2023年第3週(12/26-1/22)の間に保健所で受理された感染症について、管内(青梅・福生・羽村・あきる野・瑞穂・日の出・檜原・奥多摩)の医療機関より以下の報告がありました。

(1) 全数報告疾患 届出件数

〈二類感染症〉

・結核 2件 肺結核 2件。年齢は20代1件、80代1件。推定感染地は国内1件、不明1件。

〈五類感染症〉

・侵襲性肺炎球菌感染症 1件 血清型検査は未実施、年齢は70代、確定感染地は国内、肺炎球菌ワクチン接種歴は不明。

・梅毒 1件 早期顕性梅毒I期、年齢は40代、性別は男性、確定感染地は国内、確定感染経路は性的接触。

・バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 菌種はEnterococcus faecium vanB、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染原因はバンコマイシン使用に伴う耐性化。

〈新型インフルエンザ等感染症〉

・新型コロナウイルス感染症 2423件(疑似症・取り下げ除く暫定値)

(2) 定点報告疾患 届出件数

定点種別	疾患名	第52週	第1週	第2週	第3週
		12/26～	1/2～	1/9～	1/16～
インフルエンザ	インフルエンザ(外来)	16	48	58	78
小児科	RSウイルス感染症	1			1
	咽頭結膜熱				
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				1
	感染性胃腸炎	24	15	32	42
	水痘			1	1
	手足口病		1		
	伝染性紅斑				
	突発性発しん	1	1	1	1
	ヘルパンギーナ				
	流行性耳下腺炎				1
眼科	急性出血性結膜炎				
	流行性角結膜炎				
基幹病院	細菌性髄膜炎				
	無菌性髄膜炎				
	マイコプラズマ肺炎				
	クラミジア肺炎				
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)				
	インフルエンザ入院				
	合計	42	65	92	125

2. 都内で注目されている定点把握対象疾患 2週(1/9～1/15)時点

・インフルエンザの定点当たり報告数が5.32と増加しています。

文責：西多摩保健所保健対策課

感染症だより 3月

1. 西多摩圏域感染症発生動向

2023年第4週～第7週(1/23-2/19)の間に保健所で受理された感染症について、管内(青梅・福生・羽村・あきる野・瑞穂・日の出・檜原・奥多摩)の医療機関より以下の報告がありました。

(1) 全数報告疾患 届出件数

〈二類感染症〉

- ・結核 1件 肺結核、年齢は70代、感染地は不明、感染経路は不明。

〈五類感染症〉

- ・アメーバ赤痢 1件 病型は腸管アメーバ症、年齢は60代、確定感染地は国内、感染経路は不明。

〈新型コロナウイルス等感染症〉

- ・新型コロナウイルス感染症 825件 (疑似症・取り下げ除く暫定値)

(2) 定点報告疾患 届出件数

定点種別	疾患名	第4週	第5週	第6週	第7週
		1/23～	1/30～	2/6～	2/13～
インフルエンザ	インフルエンザ(外来)	55	49	70	100
小児科	RSウイルス感染症				
	咽頭結膜熱		3		1
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7			4
	感染性胃腸炎	46	31	30	35
	水痘	1	1		
	手足口病				2
	伝染性紅斑				
	突発性発しん	1	2		
	ヘルパンギーナ	1			
	流行性耳下腺炎				1
	不明発疹症				
	川崎病				
眼科	急性出血性結膜炎				
	流行性角結膜炎				
基幹病院	細菌性髄膜炎				
	無菌性髄膜炎				
	マイコプラズマ肺炎				
	クラミジア肺炎				
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)				
	インフルエンザ入院				
	合計	111	86	100	143

2. 都内で注目されている定点把握対象疾患 6週(2/6～2/12)時点

・インフルエンザの保健所別の患者報告数が31保健所中15保健所で注意報レベルを超え、保健所管内人口の合計は、東京都全体の53.67%となり注意報レベルが継続しています。

文責：西多摩保健所保健対策課

専門医に学ぶ 第160回

公立福生病院 小児科 米山 浩志

症例：日齢7、男児

主症状：血小板減少

母体妊娠出産歴：在胎36週3日、出生体重1,920g、Apgar score 7/9

家族歴：特記すべきものなし

現病歴：母体切迫早産のため緊急帝王切開で出生。四肢色不良と出血斑を認めたため、東京都内総合病院 NICU に入院。入院時点で血小板数が $5.4 \times 10^4 / \mu\text{l}$ であったため、血小板輸血等を行なったが軽快せず、白血球減少、ヘモグロビン低下等、汎血球減少が出現したため、東京都立清瀬小児病院（現・東京都立小児総合医療センター）血液腫瘍科に転院した。

入院時現症

- 活気良好・眼色良好
- 外表奇形なし
- 正常呼吸音、正常心音
- 腹部 平坦で肝脾腫なし
- 身長46.7cm 体重2.71kg（いずれも3パーセンタイル未満）

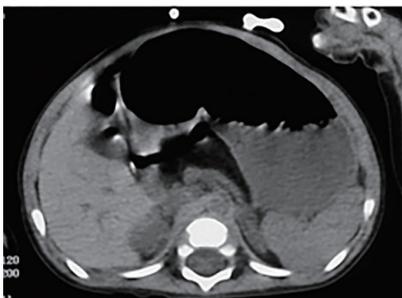
入院時検査所見

- WBC $5,540 / \mu\text{l}$ (Neu. 17%、異常細胞を認めない。)
- Plt. $6.2 \times 10^4 / \mu\text{l}$
- Hb. 8.4g/dl Ret. 28.4%
- EPO 513 mIU/ml
- 骨髓穿刺像 異常細胞は認められないが、全体的に低形成

入院後経過

頻回の輸血、栄養法の変更、G-CSF 投与等を行い経過を観察したが、汎血球減少、易感染性、体重増加不良が改善せず、進行したため、母親から HLA 一座不一致の骨髓の提供を受け、同種骨髓移植を行うことになった。

術前検査の一環として以下の画像診断を行った。

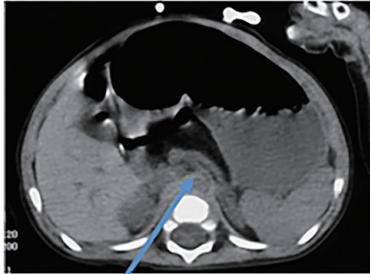


問題

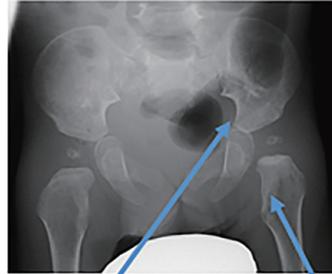
この時点で診断が可能となり、追加検査によりさらに診断が確定となった。ずばり、診断名は？

解答と解説

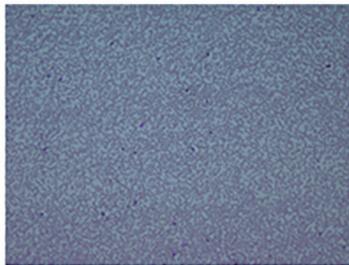
診断名：Shwachman-Diamond 症候群



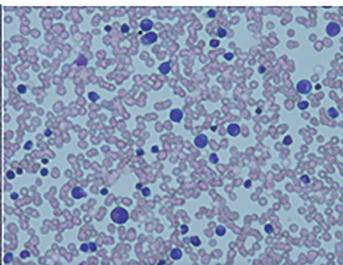
<膵臓脂肪置換像>



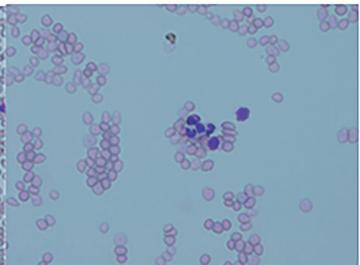
<腸骨形成軽度不全>・<骨幹端性軟骨形成不全>



<入院時骨髄所見>



<同・骨髄移植後>



<同・骨髄生着拒絶後>

追加検査

- ・Lipase 8 U/l
- ・Trypsin < 10 ng/ml
- ・Amylase 8 IU/l
- ・便 Sudan III 染色 陽性
- ・SBDS gene Mutation

(1) 一方のアリルの 183-184TA → CT

(2) 他方のアリルの 258+2T → C

→ Compound heterozygote

< Shwachman-Diamond 症候群 >

骨髄不全、膵外分泌機能不全、軟骨形成不全を三徴とする常染色体劣性遺伝性疾患。

膵外分泌機能不全と血液学的異常が診断に必須。低身長・骨格異常・肝腫大・肝機能障害・下痢・低出生体重・体重増加不良・精神運動発達遅延などを診断補助とする。

88-100% の症例に好中球減少、80% に軽度の貧血、24-88% に 15 万/ μ l 以下の血小板減少、10-65% に 3 血球系統の減少を認める。造血不全の原因として、骨髄造血環境の異常が示唆されている。

25% の症例で、MDS、AML 等の血液悪性腫瘍性疾患への進展を認め、合併例は予後不良。

責任遺伝子は 2004 年に 7q11 に同定された SBDS gene。5 個のエクソンからなり、250 個のア

ミノ酸をコードする。

SBDS が生物種を越えて RNA 代謝に関与すると思われる高度に保存された領域であるため、RNA 代謝異常が病因と考えられている。

腓外分泌機能不全により乳児期から脂肪便による下痢を発症。脂溶性ビタミンの吸収障害も合併。これらの症状は加齢にしたがい半数が改善する。

骨格異常は骨幹端性軟骨形成不全、胸郭・肋骨変形、骨年齢遅延などが認められる。2歳までは肋骨・胸郭・橈骨・腓骨の評価、2歳以降は大腿骨近位端の評価を行う。

<最終臨床経過>

移植後の GVHD のコントロールが極めて不良で二度の骨髄移植も生着せず、全経過 2 年 6 ヶ月で永眠された。

連載企画

北海道旅行

近藤 之暢



2022 年 8 月、新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和中に北海道へ旅行しました。

コロナ禍になる前は毎年 2 回ほど北海道旅行をしていましたが、多忙なうえ行動制限などで遠出ができなかったため久しぶりに連泊で旅行しました。

初日は千歳空港からレンタカーで支笏湖に立ち寄り鮮やかな支笏湖ブルーと現存する北海道最古の鉄橋『山線鉄橋』の朱色のコントラストが鮮明なすばらしい景色を観ることができました。

この日はアイヌ民族施設ウポポイに隣接するホテルで 1 泊しました。景色と風呂だけは最高な宿でした。

翌日は雲一つ無い快晴で、洞爺湖に向かう途中の有珠山サービスエリアで最高の景色に出会いました。眼下に内浦湾をのぞみ対岸の森町（『いかめし』で有名）や駒ヶ岳、有珠山・昭和新山まですばらしい眺望に出会いました。こんなに天気に恵まれたのは初めてです。

洞爺湖畔では岡田屋という店の『白いおしろこ』をいただきました。お汁粉自体が真っ白で美味です。

その後時間をかけてニセコまで走り道の駅『名水の郷きょうごく』によりました。

ここは蝦夷富士と呼ばれる羊蹄山の伏流水がわき出る谷になっています。ただでさえ涼しい北海道ですが涼しすぎる（寒い）くらいでした。

ホテルに行く前にダチョウ牧場に行ってみました。ダチョウを身近でみるのは初めてでしたが餌やりを体験ができます。柵の上下から長い首がまるで蛇のように出てきてちょっと怖い思いもしましたがなかなかおもしろくつつい餌に課金してしまいました。

2 泊目のホテルはオープンしたばかりの『ホテル雪ニセコ』でした。システマ的にはスキーリゾート中心の滞在型ホテルですが、貸し切り温泉風呂もありゆっくり休んで遊ぶには満足出来そうでした。グランドオープン前でまだ食事処はラーメン屋とイタリアンのみでしたが冬に向け日本料理や寿司などの食事処が整ってくるということでした。スタッフは外国人も多く周辺施設も含めインバウンドの滞在客対象になってきていると感じました。

ニセコは海外からのリゾート客が多くなっていると聞いていましたが確かに日本人が滞在する感じの雰囲気ではないように思いました。コロナ禍後のインバウンドを私自身あまり肌で感じてい

ませんでした驚くほど外国人観光客向けになってきていると感じました。

最近では東京や京都などだけでなく盛岡や日光なども同様な状態になっていると聞いています。最終日はウポポイ（民族共生象徴空間）を訪れました。前日宿泊した宿の隣まで戻る形になってしまいましたが、都合により空港まで戻る道の途中という行程で前日の逆送となりました。ウポポイはアイヌ文化の振興・復興・創造などの拠点として公益財団法人アイヌ民族文化財団が母体となって設立運用されている施設です。

博物館や交流ホールなどを備えており、そのほかにも往時の生活を再現した設備などをみられる施設になっています。

アイヌは争いをする民族ではなく蝦夷地に進行した日本政府によりその居住地域を狭められ騙され虐殺もあったようです。日本の歴史の中では特別に曖昧に扱われているとのことですが、このあたりについても詳細な調査が行われてきているとのことでした。

日本政府はだまし討ちのようにアイヌ民族を征服していったようです。

アイヌの暮らしぶりは自然との共生を基本として穏やかな生活であったように感じました。自然・あらゆるものに神が宿り感謝、共生していた生活だったのでしょうか。

季節がよければ隣接するポロト湖や周辺の山並みを眺めながらゆっくりと過ごすのがおすすめです。最後はファームレストランウエムラビヨンドで遅めの昼食をとりました。

自家農場で飼育された肉を手頃な価格で食べられるレストランです。昼に 30 分ほど待って入店しましたがなかなかの味で満足できました。

久しぶりの北海道連泊旅行も COVID-19 感染や事故もなく無事終わることが出来たので今年も北海道旅行を計画したいと思っています。



◇学術講演会予定

令和 5.4.19

開催日	開始～終了 時間	会場	単 位 数	CC	集會名称・演題	講師（役職・氏名）
4/20 (木)	19:30 ～ 20:30	【Web講演】	1	20	学術講演会 「不眠症診療セミナー in 西多摩」 演題「時代に合った睡眠薬の適正 使用について」	スリープ・サポートクリニック 理事長 林田 健一 先生
5/15 (月)	19:00 ～ 20:10	【Web講演】	1	8	学術講演会 「西多摩HPVワクチンセミナー」 演題「HPVワクチンで若い女性を 子宮頸がんから守りたい」	福井県済生会病院 産婦人科部長 黒川 哲司 先生
5/19 (金)	20:00 ～ 21:20	【Web配信】 (webex) 又は、 西多摩 医師会館			第 18 回青梅CKD勉強会 演題「未定」 演題「未定」	青梅市立総合病院 腎臓内科副部長 松川加代子先生 公立阿伎留医療センター 腎臓内科部長 梅津道夫先生
6/9 (金)	19:30 ～ 20:30	西多摩 医師会館	1	45	学術講演会 演題「間質性肺炎の早期診断、早期 治療の重要性について」(仮)	神奈川県立循環器呼吸器センター 呼吸器内科 医長 丹羽 崇 先生
6/21 (水)	19:30 ～ 20:40	【Web配信】 (Zoom) 又は、 西多摩 医師会館	1	42	第 52 回青梅心電図勉強会（案） 演題「未定」 症例提示「未定」	青梅市立総合病院 循環器内科 菅原 祥子 先生 梅郷診療所 所長 江本 浩 先生

広報だより



この景色、見たことありませんか？

羽村市 小作駅前クリニック 奥村 充

これは、新倉山（あらくらやま）からの眺めです。写真(1)は、新倉山浅間公園から、写真(2)は新倉山山頂近くの御殿という展望台からの撮影です。富士急行線の下吉田下車。富士急の線路を渡り、新倉富士浅間神社の鳥居をくぐり長い石段を登り、新倉富士浅間神社・新倉山浅間公園に到着します。新倉山浅間公園は、富士山、新倉富士浅間神社の五重塔（忠霊塔）と富士吉田市内が一望できる人気のスポットです。海外でも、日本のガイドブックで紹介されているようで、この日も外国人観光客が大勢来ていました。

桜の咲く時期には、『桜と忠霊塔と富士山』という、“これぞ日本”という景色に出会えるそうです。新倉山浅間公園の景色を楽しんだら、山頂へ向かいます。

ここから先は、新倉山の登山道になります。登山道は整備されていて、歩きやすいのですが、やや急登です。1時間ほど歩くと新倉山の山頂です。ここは、眺望は、良くありません。さらに10分くらい進むと御殿という展望台に到着します。ここからの富士山の眺めは素晴らしいです。訪れたのは2月でしたが、今年の富士山は雪が少なく、登山道がはっきりと見えていました。地元の人が富士山に『農鳥』が見えると教えてくれました。『農鳥』は、富士山の7合目から8合目あたりに出現する鳥の形をした残雪です。例年だと4月下旬から5月中旬頃に出現し、地元の人たちは、『農鳥』の出現を田植えの開始の目安としているそうです。御殿で絶景を楽しんだ後は、往路を下山するのが無難です。

御殿から先は、ロープの張られた急斜面になります。山歩きに慣れた人は、新倉山の周回コースで下山、または霜山を経て河口湖へ下山という選択肢もあります。



(1) 新倉山浅間公園からの眺め 富士山と忠霊塔



(2) 御殿からの眺め 富士山と農鳥

理事会報告

★ Information

2月定例理事会

令和5年2月28日(火)

西多摩医師会館

(出席者：進藤(幸)・古川・進藤(晃)・田中・土田・井上・下村・鈴木・津田・三ツ汐・湯田・野口・野本・近藤) 下線はWeb参加

【1】報告事項

(1) 都医地区医師会長連絡協議会報告

資料により、2/17に開催された標記協議会における都医からの伝達事項等について説明・報告

(2) 各部報告

学術部：2/17に開催した「臨床報告会」の状況等について

学校医部：資料により、都医からの「学校医会のあり方について意見照会のお願い」について説明され、「都医へ学校医会を統合することを可」と回答することについて

(3) 地区会報告(各地区理事)：

青梅市 2/16に青梅市三師会役員会開催

2/19の青梅マラソンに協力

羽村市 2/21に定例理事会開催

2/24に2市1町PCRセンターに係る会議開催、センターでの検査を休止を決定

【2】報告承認事項

(1) 入退会会員、会員異動について

資料により、1件の異動届が紹介された

(2) 評議員の推薦について(ご依頼)

資料により、東京労働保険医療協会からの依頼内容が説明され、進藤会長の推薦が提案され承認された

【3】協議事項

(1) 「2023年度の収支予算書」(案)について

標記予算書(案)について説明。各役員持ち帰り検討・確認の上、次回理事会にて決議することとした

(2) 令和5年度西多摩地区市町村結核対策委員会委員の推薦について(依頼)

標記依頼内容について現在の委員である片平潤一先生と宮城真理先生を推薦することが提案され可決承認された

3月定例理事会

令和5年3月14日(火)

西多摩医師会館

(出席者：進藤(幸)・古川・進藤(晃)・田中・土田・井上・下村・鈴木・津田・三ツ汐・湯田・野口・野本・近藤) 下線はWeb参加

【1】報告事項**(1) 各部報告**

公衆衛生部：資料により、コロナの5類移行に係る東京都の施策を主とした「地区医師会感染症担当理事連絡会(2/28)」の内容等について

総務部：都医からの委嘱による代議員及び予備代議員の選出に係る告示を発出する件について

(2) 地区会報告(各地区理事)：

青梅市 3/8理事会開催

羽村市 3/7 コロナワクチン接種に係る懇談会開催

【2】報告承認事項**(1) 入退会会員、会員異動について**

資料により、正会員1名、準会員2名の入会申請が紹介され可決承認された
また、正会員1名、準会員1名の退会が報告された

【3】協議事項**(1) 「2023年度の収支予算書」(案)について**

前回理事会を受け各役員持ち帰り検討・確認の結果、マイナス予算となっている件につき検討の必要が指摘され、執行部にて再検討の上次回理事会にて再協議することとした

(2) 「2023年度定時社員総会」の開催日・開催場所について

標記総会を6月27日にフォレストイン昭和館にて開催することが提案され可決承認された

(3) 東京都西多摩保健所感染症の審査に関する協議会委員の推薦について(依頼)

資料により、標記依頼内容が説明・紹介され、調整の上推薦書(案)の4名を推薦することが提案され可決承認された

(4) 東京消防庁救急相談センター救急相談医の派遣依頼について

資料により、福生病院の小山先生退職に伴う派遣医師補充の必要性が説明され、調整の結果奥多摩病院の江藤先生に依頼することが提案され可決承認された

(5) 令和5・6年度東京都産業医(知事部局・水道局・下水道局・教育庁・東京消防庁)の推薦について(依頼)

標記依頼内容について紹介・説明、奥多摩消防署を川辺先生から井上大輔先生に変更し、その他は現在担当している各事業所産業医の推薦が提案され可決承認された

3月定例理事会

令和5年3月28日(火)

西多摩医師会館

(出席者:進藤(幸)・古川・進藤(晃)・田中・土田・井上・下村・鈴木・津田・三ツ汐・湯田・野口・近藤) 下線はWeb参加

【1】 報告事項**(1) 都医地区医師会長連絡協議会報告**

資料により、3/17に開催された標記協議会における都医からの伝達事項等について説明・報告

(2) 各部報告

学術部:3/16に開催した「パネルディスカッション」の内容・状況等について報告

(3) 地区会報告(各地区理事):

あきる野市 3/17 理事会開催

3/20 例会開催

瑞穂町 3/28 定例会開催

【2】 報告承認事項**(1) 入退会会員、会員異動について**

資料により、準会員1名の入会申請が紹介され可決承認された
また、準会員1名の退会が報告された

【3】 協議事項**(1) 「2023年度の収支予算書」(案)について**

資料として、前回理事会以降再検討され一部修正された(案)が示され、変更・修正内容等について説明

今回提示案が2023年度の収支予算書として可決承認された

(2) 令和5年度会費減免新規対象者について

資料により、令和5年度の減免対象者5名が紹介され、在籍20年未満の審議対象者について協議

在籍20年未満の対象者は減免対象としないことが提案され可決承認された

(3) 「業務委託契約書」(瑞穂町在宅医療・介護連携)の締結について

標記契約書(案)について前年との相違点等紹介・説明、意見・修正点等無く締結について可決承認された

(4) 東京都社会保険診療報酬請求書審査委員会委員の推薦について(依頼)

資料により標記依頼事項が説明され、再選候補者の石田信彦先生を推薦することが提案され可決承認された

4月定例理事会

令和5年4月11日(火)

西多摩医師会館

(出席者:進藤(幸)・古川・進藤(晃)・田中・土田・井上・下村・鈴木・津田・三ツ汐・湯田・野口・近藤) 下線はWeb参加

【1】報告事項**(1) 各部報告**

公衆衛生部:資料により、3/28に開催された「地区医師会感染症担当理事連絡会」の主な内容等について報告

総務部:今年度の「納涼の夕べ」開催を中止とする決定について

(2) 地区会報告(各地区理事):

青梅市 4/1に青梅市三師会定時総会開催

【2】報告承認事項**(1) 入退会会員、会員異動について**

資料により、正会員4名、準会員16名の入会申請が紹介・報告され可決承認された
また、正会員4名、準会員14名の退会及び異動届3件が紹介・報告された

【3】協議事項**(1) 東京都医師会学校医会評議員の選出依頼について(都医)**

資料により、標記依頼内容が説明され、宮城真理先生を継続して推薦することが提案され可決承認された

(2) 東京都立青峰学園学校医(精神科医)について(依頼)

資料により、標記依頼内容が説明され、山内俊明先生を推薦することが提案され可決承認された

(3) 理事、総代人及び委員選出依頼の件(西医協)

標記依頼内容が説明され、資料にある先生方を理事・委員・総代人として推薦することが提案され可決承認された

【4】その他**(1) 1. 「在宅医療推進強化事業を基盤とした地域包括ケアシステムの構築推進」について**

資料により、都医の在宅医療推進事業を活用して西多摩地域の在宅医療充実を図り、地域包括ケアシステム構築の推進を目指し、地域における最善の医療が継続されるよう西多摩方式を検討して対応可能な体制構築に取り組むことが会長より表明された

会員通知

○会報3-4月号

○宿日直表(青梅・福生・阿伎留)

○学術講演会(3/3、3/8、3/23、4/20)

○第20回パネルディスカッション2023のお知らせ(3/16)

○「医療従事者のための糖尿病セミナー」開

催案内(3/30)

○医療保険委員会からのお知らせ(医療情報・システム基盤整備体制充実加算について他)

○ ” (5類移行に伴う新型コロナウイルス感染症の外来診療における

- 主な保険点数について)
- 青梅市立総合病院より「泌尿器科からのお知らせ」
 - 「 「皮膚科の診療について」
 - 「 「放射線治療の休止について」
 - 酸素・医療提供ステーション（立川）の一時休止について
 - 西多摩医師会在宅患者医療支援強化事業協力医の先生方へ
 - 保健所日より
 - 「国民健康保険組合の保険証が更新されま
 - す」ポスター
 - やっぱり看護が好き vol.77
 - 2023年度東京都ナースプラザ研修計画・計画一覧表
 - 告示 東京都医師会代議員・予備代議員
 - 「東京都医師会雑誌令和5年8月号（銷夏随想集）」について（依頼）
 - 令和4年度日本医師会生涯教育制度終了にあたっての「生涯教育申告」のお願い
 - 「COVID-19と子どもたち一わかってきたこと、考える未来一」冊子
 - 「知っておく！からはじめる一介護予防・フレイル予防一」ポスター
 - 「東京都大気汚染医療費助成制度」ポスター
 - 学校医会報
 - 令和4年度 医療従事者向け講習会における周知について
 - 厚生労働省委託事業 令和4年度「医療情報セキュリティ研修及びサイバーセキュリティインシデント発生時初動対応支援・調査事業」にかかる研修の追加開催について
 - 「HPKIのリモート署名における電子署名について」に関する周知について
 - 都道府県労働局への『「医療・介護・保育」求人者向け特別相談窓口』の設置に対する周知について
 - 「オンライン資格確認」アカウント登録のためのダイレクトメール発送（協力依頼）および「医療提供体制設備整備交付金の実施について」の一部改正について
 - マスク着用の考え方の見直し等（令和5年3月13日以降の取扱い）について
 - 令和4年度「日本医師会生涯教育講座」の追加開催について
 - 今後の新型コロナワクチン接種について（その2）
 - 保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）（2022（令和4）年10月一部改訂）の一部修正について
 - 「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第9.0版」の周知について
 - 日本医師会 第17回男女共同参画フォーラムの開催について
 - 医療広告規制におけるウェブサイトの事例解説書（第2版）について
 - 電子処方箋の運用開始について
 - 都内飼養鳥における高病原性鳥インフルエンザ疑似事例の発生について（情報提供）
 - 季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行に伴う発熱患者の診療・検査に用いる抗原定性検査キットの有償配布について（その2）
 - 「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンスの一部改正案」に関する意見募集について
 - 日本医師会「オンライン診療の適切な事例、不適切な事例、並びにコロナ禍におけるオンライン診療の活用に関するアンケート」の結果等につきまして
 - サル痘に関する情報提供及び協力依頼（一部改正）について
 - 食中毒の発生について
 - 免責保険のおすすめについて
 - 令和4年度医療機関における外国人患者対応支援研修基礎編および実践編の開催について
 - 日本医師会認定産業医・健康スポーツ医制度における研修会の開催予定について
 - 外来感染対策向上加算のカンファレンス等について
 - 都内飼養鳥における高病原性鳥インフルエンザの発生及び都の対応について（情報提供）
 - 医療機能情報提供制度の「全国統一システム（仮称）」移行に伴う医療機関等へのメールアドレス等の依頼について

- 日本医師会会長から非医師会員に対する親書の送付について
- 東京都肝疾患診療連携拠点病院が実施する研修の御案内について
- おたふくかぜワクチン接種後の副反応に関する全国調査への協力依頼について
- TMA 近未来医療会議第4回公開シンポジウムの開催について
- 都内飼養鳥における高病原性鳥インフルエンザの発生及び都の対応について（情報提供その2）
- 日本医師会代議員（補欠）及び日本医師会予備代議員（補欠）選挙について
- 「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則第十五条の二の規定に基づき濫用等のおそれのあるものとして厚生労働大臣が指定する医薬品」の改正について
- 令和5年度における東京都無症状の妊婦への分娩前ウイルス検査費用助成事業及び新型コロナウイルスに感染した妊産婦に対する寄り添い型支援の実施期間の延長について
- 「新型コロナワクチン 予診票の確認のポイント Ver 9.1」について
- 新型コロナウイルス感染症における経口抗ウイルス薬（パキロビッドパック）の医療機関及び薬局への配分について（別紙及び質疑応答集の修正）
- 赤道ギニア共和国におけるマールブルグ病の発生に係る注意喚起について
- 令和4年度脳卒中普及啓発オンライン講義会の周知について（依頼）
- 令和4年度「自殺対策強化月間」における啓発活動等の推進について
- コロナ疑い患者の外來初診に係る「二類感染症患者入院診療加算」等の取扱について
- オンライン資格確認導入に関する拡充措置でない補助金を受けるためのカードリーダーの申込期限について
- 健康保険法施行令等の一部を改正する政令の公布について（出産育児一時金等の支給総額について）
- 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更等について（周知依頼）
- トルコ・シリア地震への医療支援について（お願い）
- 今後の新型コロナワクチン接種について（その3・4）
- 日医君 LINE スタンプ無料配布に関する周知へのご協力をお願い
- HPKI セカンド電子証明書の申請受付および医師資格証 WEB 申請サービスの開始について
- 電子処方箋に関するオンライン説明会の実施等について
- オンライン請求システムで使用している電子証明書の有効期限及び更新のご案内について（ご連絡）
- 受動喫煙対策に係る普及啓発のポスターについて
- 令和4年度 東京都医師会予防接種講演会について
- HPV ワクチンの接種に係る医療機関向け研修会の動画配信について
- 特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法に基づく給付金制度の周知・広報のためのリーフレット等の送付等について
- 東京都大気汚染医療費助成制度の周知について
- 令和5年4月以降のオンライン資格確認とオンライン請求等について
- 今春の新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の予防接種法令改正事項の関係通知について
- 「結核2023」の送付について
- オミクロン株の特徴を踏まえた今後の濃厚接触者の特定及び行動制限並びに積極的疫学調査の実施について（一部改正）
- 無痛分娩の提供体制に関する情報公開の一元化・推進について
- 妊婦健康診査の公費負担の状況にかかる調査結果について
- 令和5年版の熱中症予防対策リーフレット及びポスターの送付について
- 区市町村が実施するがん検診における精密検査受診者の精密検査結果の報告に関する協力依頼について

- 新型コロナウイルス感染症における経口抗ウイルス薬（パキロビッドパック及びゾコーバ錠 125mg）の薬価収載に伴う医療機関及び薬局への配分等について
- 新型コロナウイルス感染症における経口抗ウイルス薬（ゾコーバ錠 125mg）の医療機関及び薬局への配分について（一部改正）
- 新型コロナウイルス感染症における経口抗ウイルス薬（パキロビッドパック）の医療機関及び薬局への配分について（別紙、質疑応答集の改正）
- 令和5年度東京都医師会産業医基礎・生涯研修会の開催について
- 医療情報・システム基盤整備体制充実加算のオンライン請求要件に係る特例措置の受付について
- 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う医療提供体制の構築について
- 令和5年度全国健康保険協会加入の被扶養者に係る特定健康診査の保険者負担額について
- 「労災診療費算定マニュアル（令和4年4月版）」の一部改定について（その2）
- 経済産業省による省エネルギー投資促進支援事業補助金及び省エネルギー診断事業について（情報提供）
- 沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ（セービン株）混合ワクチン等に係る「使用上の注意」の改訂について
- 令和5年度東京都立学校産業医研修会（第1回）の開催について
- 新型コロナウイルス感染症の感染防止に配慮して通いの場等の取組を実施するための留意事項について（その3）
- 食中毒の発生について
- 新型コロナウイルス感染症の拡大に際しての電話や情報通信機器を用いた診療等の限定的・特例的な取扱いにおける初診からの電話や情報通信機器を用いた診療に係る要件の遵守の徹底及び実施状況の報告について（周知）
- 令和5年度における外来データ提出加算等の取扱いについて
- 「結核 2023」の一部訂正について
- 日本医師会オンラインセミナー「女性の健康課題を考える」動画配信のお知らせ
- 第31回日本医学会総会 事前参加登録のお願い【事前参加登録締切：4月7日（金）まで】
- オンライン資格確認の導入の原則義務付けに係る経過措置の申請期限等について
- 独立行政法人福祉医療機構による新型コロナウイルス対応支援資金の令和5年4月以降の融資条件について（情報提供）
- 令和4年度診療報酬改定において経過措置を設けた施設基準の取扱いについて
- 第5期「東京在宅医療塾」資料及び講義映像について
- 「特定行為に係る看護師の研修制度」に係るリーフレットの周知のお願い
- 「新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方及びその疑いがある方の処置、搬送、葬儀、火葬等に関するガイドライン」の改正について（周知依頼）
- 医師法に基づく2年に一度の医師の届出について（再周知のお願い）
- ひきこもりでお悩みの家族向けパンフレットの送付について
- 令和4年度脳卒中普及啓発オンライン講演会の再周知及びアンケート協力依頼について
- 厚生労働省ホームページ「妊娠と薬」の公表について（周知依頼）
- 9価HPVワクチン定期接種化に関するリーフレット作成及び改訂について
- 保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）（2022（令和4）年10月一部改訂）の一部修正について（その2）
- 新型コロナウイルス感染症の発生に伴う定期の予防接種の実施に係る対応について（再周知）
- 新型コロナワクチンの接種に伴い副反応を疑う症状が生じた者への対応について（再周知）
- 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う公費支援の費用の請求に関する診療報酬明細書の記載等について

- 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う医療提供体制の移行及び公費支援の具体的内容について
- 新型コロナウイルス感染症対応に係るパルスオキシメータの医療機関への無償譲渡について
- 第31回日本医学会総会 事前参加登録締切延長のお知らせ
- 再エネ設備導入に係る助成事業の御案内について
- 令和5年度 東京都医師会主催「日本医師会生涯教育講座」の開催スケジュールについて
- 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う啓発資料について
- ゴールデンウィークにおける診療・検査医療機関の休日加算の取り扱いについて
- 令和5年度「医療保険事務講習会」の開催について
- 職域におけるウイルス性肝炎対策に関する協力の要請について
- 処方箋の使用期間について
- 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて
- 「新型コロナウイルス感染症対応に係るパルスオキシメータの医療機関への無償譲渡について」の一部改正について
- ゴールデンウィークの発熱患者等の診療及び検査体制確保について
- 「新規開業医のための保険診療の要点」デジタル版の公開について
- 新型コロナウイルス感染症の経口抗ウイルス薬（ゾコーバ錠 125 mg）の使用にあたっての注意喚起に係る追加情報提供（新資料の活用の依頼等）
- 令和5年度難病セミナー（実務者基礎コース）の実施について
- 令和5年度における林業の安全対策の推進について
- 第10次粉じん障害防止総合対策の推進について
- 東京都難病相談・支援センター事業の実施について
- 「重篤副作用疾患別対応マニュアル」の紹介ポスターのホームページ掲載について
- 医薬品の濫用防止に関するポスターについて
- 新型コロナウイルスワクチンの令和5年春開始接種について
- 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う施設基準等に関する臨時的な取扱いについて
- 新型コロナウイルス感染症対策に係る高齢者及び障害者入所施設に対する専用相談窓口の設置及び即応支援チームの派遣について（令和5年度）
- 第14次東京労働局労働災害防止計画の策定について
- 障害（補償）等給付支給請求書に添付する診断書の様式の改正について
- 「ほっとけないぞ！CKD」リーフレットの送付について

医 師 会 の 動 き

令和5年4月20日現在

医療機関数	189	病 院	28	9日	第4回西多摩地域糖尿病医療連携 検討会
		医院・診療所	161	14日	定例理事会
会 員 数	499	正会員	206	28日	定例理事会
		準会員	293	4月11日	定例理事会
会 議				13日	在宅難病調整委員会
3月7日	第4回西多摩地域脳卒中医療連携 検討会			21日	広報部会（会報編集）
				25日	定例理事会

講演会・その他

- 3月2日 学術Web講演会
『DUAL Seminar in Tokyo』
《講演》
演題：「経口血糖降下薬、二刀流の新時代へ」
演者：社会医療法人財団大和会 東大和病院 糖尿病センター長・副院長 犬飼 浩一 先生
【ディスカッション】『ツイミグの臨床的位置づけを考える』
医療法人社団仁成会 高木病院 院長 南 明宏 先生
青梅市立総合病院 内分泌糖尿病内科 科長 加計 剛 先生
- 3日 学術Web講演会
『西多摩感染症フォーラム』
《講演》
演題：「COVID-19の最新知見」
演者：学校法人聖マリアンナ医科大学 感染症学講座 主任教授 國島 広之 先生
- 4日 西多摩地域脳卒中医療連携検討会 市民公開講座「医療からみた人生の終い方」
【情報提供】
「ACPを実現する為に」
西多摩脳卒中医療連携検討会座長 大久野病院 院長 進藤 晃 先生
【講演】
「高血圧の行末 高血圧はなぜ治療しなければいけないのか」
ゆだクリニック 院長 湯田 淳先生
「ACPを踏まえて、医療の利用方法」
大久野病院 院長 進藤 晃 先生
- 8日 学術Web講演会
『Diabetes Online Meeting』
《講演》
演題：「SGLT2阻害薬の選択は加点法か減点法か～糖尿病診療が進むべき道～」
演者：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 助教 野中 文陽 先生
- 9日 医療保険委員会（整備会）
- 15日 令和4年度第2回西多摩医師会在宅医療講座
『グループワーク』
- 16日 第20回 西多摩パネルディスカッション2023 ～ 心不全の診断と治療～
【講演】
1) 「心房性の機能性MR & TRによる心不全」
公立福生病院 循環器内科 診療部 医長 高橋 聡介 先生
2) 「薬物療法 有効症例と無効症例」
公立阿伎留医療センター 循環器内科 部長 松永 洋一 先生
3) 「心不全の非薬物的治療」
青梅市立総合病院 循環器内科 医長 矢部 颯人 先生
【パネルディスカッション】
司会：学術部長 下村 智 先生
パネリスト 公立福生病院 循環器内科 診療部 医長 高橋 聡介 先生
公立阿伎留医療センター 循環器内科 部長 松永 洋一 先生
青梅市立総合病院 循環器内科 医長 矢部 颯人 先生
- 16日 法律相談
- 23日 学術Web講演会
『DiaMond Seminar in 西多摩』
【オープニングリマークス】
医療法人社団幹人会 福生クリニック 院長 玉木 一弘 先生
《特別講演》
演題：「2型糖尿病の早期治療強化の重要性とその方法」
演者：杏林大学医学部 糖尿病・内分泌・代謝内科 講師 近藤 琢磨 先生
【クロージングリマークス】
医療法人財団利定会 進藤医院 院長 進藤 幸雄 先生
- 30日 「医療従事者のための糖尿病セミナー」（西多摩医師会館）
症例提示：「日にちの感覚が乏しい認知症利用者の服薬管理」
演者：（訪問看護師）在宅看護センターエルムーン 梶 摩紀 先生

講演(実技):「進化する糖尿病治療」-治療デバイスを体験してみよう-

演者:(糖尿病専門医)柳田医院
院長 柳田 和弘先生

4月7日 医療保険委員会(整備会)

20日 学術Web講演会

『不眠症診療セミナー in 西多摩』
《講演》

演題:「時代に合った睡眠薬の適正使用について」

演者:スリープ・サポートクリニック
理事長 林田 健一 先生

役員出張

3月9日 西多摩保健医療圏地域災害医療連携会議

17日 地区医師会長連絡協議会

23日 東京都医師会第299回代議員会

28日 第11回地区医師会感染症担当理事連絡会

30日 「在宅医療推進強化事業」地区医師会担当理事連絡会

4月21日 地区医師会長連絡協議会

25日 第1回地区医師会感染症担当理事連絡会

【新規開業】

氏名 由島 道郎

施設名 あきなかレディースクリニック

所在地 あきる野市牛沼131-3

出身校大学 東京医科大学 平成23年3月卒

【入会会員】(正会員)

氏名 足立 陽一(準会員→正会員)

勤務先 足立医院

出身校大学 帝京大学 平成5年3月卒

氏名 野本 英嗣(準会員→正会員)

勤務先 野本医院

出身校大学 日本医科大学 平成21年3月卒

氏名 辻 聡

勤務先 公益社団法人 地域医療振興協会
古里診療所

出身校大学 横浜市立大学 平成7年3月卒

氏名 大川 岩夫

勤務先 (医財)岩尾会 介護老人保健施設 青梅すえひろ苑

出身校大学 日本医科大学 昭和54年3月卒

【退会会員】(正会員)

氏名 中山 大栄(廃業)

勤務先 あきなかレディースクリニック

氏名 足立 卓三(廃業)

勤務先 足立医院

氏名 野本 正嗣(死亡)

勤務先 野本医院

氏名 藤来 靖士

勤務先 公益社団法人 地域医療振興協会
古里診療所

氏名 小山 英樹

勤務先 公立福生病院

【入会会員】(準会員)

氏名 新井 健介

勤務先 (医社)健真会 新井クリニック

出身校大学 杏林大学 平成21年3月卒

氏名 中山 大栄

勤務先 あきなかレディースクリニック

出身校大学 東京医科大学 平成13年3月卒

氏名 猪股 茂樹

勤務先 (医社)真愛会 真鍋クリニック

出身校大学 日本大学 昭和57年3月卒

氏名 山内 俊明

勤務先 (医財)岩尾会 東京海道病院

出身校大学 獨協医科大学 平成9年3月卒

氏名 根田 知明

勤務先 (医社)悦伝会 目白第二病院

出身校大学 杏林大学 平成29年3月卒

氏名 土田 友梨子

勤務先 青梅市立総合病院

出身校大学 聖マリアンナ医科大学
平成30年3月卒

氏名 朴 智薫
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 大分大学 令和2年3月卒

氏名 山崎 舜
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 千葉大学 平成30年3月卒

氏名 末松 聡史
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 帝京大学 平成24年3月卒

氏名 浅見 優介
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 島根大学 令和2年3月卒

氏名 百瀬 太一
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 埼玉医科大学 平成25年3月卒

氏名 初澤 紘生
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 東京医科歯科大学
平成29年3月卒

氏名 山崎 理絵
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 滋賀医科大学 平成29年3月卒

氏名 石田 凌大
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 東京医科歯科大学
令和3年3月卒

氏名 清水 裕介
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 金沢医科大学 平成26年3月卒

氏名 辻野 伸明
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 杏林大学 令和2年3月卒

氏名 星 章彦
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 東北大学 昭和61年3月卒

氏名 宮国 泰彦
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 杏林大学 平成18年3月卒

氏名 桑原 一嘉
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 山梨大学 令和2年3月卒

【退会会員】(準会員)

氏名 由島 道郎
勤務先 あぎなかレディースクリニック

氏名 須貝 六實
勤務先 (医社) 真愛会 真鍋クリニック

氏名 川辺 保隆
勤務先 川辺医院

氏名 長 慎太郎
勤務先 (医社) 悦伝会 目白第二病院

氏名 小野 一郎
勤務先 青梅市立総合病院

氏名 篠遠 朋子
勤務先 青梅市立総合病院

氏名 大川 岩夫
勤務先 青梅市立総合病院

氏名 新井 健介
勤務先 公立福生病院

氏名 渡邊 万葉
勤務先 公立福生病院

氏名 鈴木 将平
勤務先 公立福生病院

氏名 白澤 英之
勤務先 公立福生病院

氏名 筋野 朝陽
勤務先 公立福生病院

氏名 松村 亮佑
勤務先 公立福生病院

野本医院
(新) 野本 英嗣
(旧) 野本 正嗣

氏名 江口 正信
勤務先 公立福生病院

【管理者変更】

公益社団法人 地域医療振興協会 古里診療所
(新) 辻 聡
(旧) 藤来 靖士

氏名 丸毛 淳史
勤務先 公立福生病院

【氏名変更】

新 木村 真衣
旧 新井 真衣
勤務先 (医社) 健真会 新井クリニック

氏名 戸塚 猛大
勤務先 公立福生病院

【開設者・管理者変更】

足立医院
(新) 足立 陽一
(旧) 足立 卓三

お知らせ

保険請求書類提出締切日

令和5年6月(5月診療分) **6月8日(木)** 正午迄
令和5年7月(6月診療分) **7月7日(金)** 正午迄
(締切日以前の提出も可能です)

法律相談

西多摩医師会顧問弁護士 堀 克己先生による法律相談を
毎月第2木曜日 午後2時より実施いたします。
お気軽にご相談ください。

- ◎相談日 **6月8日(木)**
7月13日(木)
- ◎場所 西多摩医師会館
- ◎内容 医療・土地・金銭貸借・親族・相続問題等民事・
刑事に関するどのようなものでも結構です。
- ◎相談料 無料(但し相談を超える場合は別途)
- ◎申込方法 事前に医師会事務局迄お申込み願います。
(注) 先生の都合で相談日を変更することもあります。

訃報

(正会員) 青梅市 野本医院

院長 **野本 正嗣** 先生 (享年 69 歳)



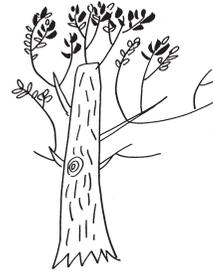
去る令和5年3月18日 逝去されました。
謹んで哀悼の意を表しご冥福をお祈りいたします。

表紙のことば



『ニワゼキショウ（庭石菖）』
道端などで良く見られる帰化
植物。
花色はピンクのほか白に近い
ものもあり。
撮影場所 羽村市

真鍋 勉



あとがき

幸福感を持つようになりたい自分

豊信会 下村 智



幸福感を持つためには、人によつて異なる要因がありますが、以下は一般的に幸福感を高めるといわれている方法を述べてみます。

1. 精神的な健康状態を維持する：ストレスや不安に対処するために、家族と時間を作ってリラックスしたり、ヨガや瞑想などの活動に取り組む。
2. 健康的な生活習慣を取り入れる：十分な睡眠をとり、バランスのとれた食事をし、適度な運動を行う。自分はあまり実行できていませんが、大切なことです。
3. 社会的な関係を構築する：友人や家族と交流し、コミュニティ活動に参加することで、幸福感を高める。また、自分の居場所を見つけられることで周囲の人との関係構築されると思います。

4. 自己目標を設定する：自己実現を追求し、仕事であったり、地域活動であったり、日本ではあまり価値を認められていませんが、ボランティア活動とかを行う。その為にリスキング、リラーニングの必要性が最近、日本でも言われているように大切だと思います。

5. 経済的な安定を確保する：生活において大切なものを手に入れることができるだけでなく、将来に対して不安を感じないようにお金を管理することも大切です。しかし、幸福とお金に関してアメリカ人を対象にした研究では年間所得7万5000ドル（日本円では900万くらい；2010年）を超えると所得がそれ以上増えても幸福感は高まらないとのこと。

これ等の要素は、個人がより幸福感を得ることをサポートするだけでなく、社会全体が幸福になることを促進するためにも、重要な役割を果たすものと思います。

一般社団法人 西多摩医師会

令和5年5月1日発行

会長 進藤幸雄 〒198-0042 東京都青梅市東青梅1-167-12 TEL 0428 (23) 2171・FAX 0428 (24) 1615

会報編集委員会

三ツ汐 洋 下村 智 鹿兒島武志 菊池 孝 奥村 充
馬場 一徳 小高 哲郎 近藤 之暢 古川 朋靖 神應 知道

印刷所 マスダ印刷 TEL 0428 (22) 3047・FAX 0428 (22) 9993

生命の輝きをみつめ

“いつの時代も、地域医療とともに”

ひとりひとりの健康で豊かな社会生活を掲げ
地域に根ざした検査所として歩んできました。
高度な技術と最新の設備で地域医療の
さまざまなニーズに対応しています。



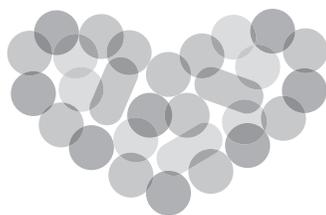
登録衛生検査所

株式会社 武蔵臨床検査所

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢 309-8

TEL ; 04-2964-2621 FAX ; 04-2964-6659

URL ; <http://www.e-musashi.co.jp>



AISEI

誰もがすこやかに、笑顔でいられる毎日を。

西多摩エリア 11店舗営業中

西分店	河辺店	野上店	野上8番店	羽村羽加美店	福生駅前通り店
羽村店	第2羽村店	福生店	五日市店	あきる野店	

全国320店舗以上の調剤薬局ネットワークと業界トップクラスの医療モール開発



アイセイ薬局